

# 淵野辺駅南口周辺まちづくり事業について

相模原市PPP/PFIプラットフォーム 情報提供（事業説明）



令和5年3月22日

相模原市

都市建設局まちづくり推進部

環境経済局

教育局生涯学習部

都市計画課

公園課

生涯学習課



# 淵野辺駅南口周辺の公共施設等の状況

## 青少年学習センター

S44年整備・国有地を賃貸  
最寄駅は矢部駅  
年間利用者7.8万人  
敷地面積4,506㎡



## 国際交流ラウンジ

民間施設を賃貸  
年間利用者2.0万人  
延床面積177㎡



## 野球場

ソフト、軟式専用  
ナイターなし  
年間利用者1.1万人  
面積11,000㎡



## テニスコート

4面 ナイターなし  
年間利用者2.8万人  
面積3,000㎡

## 自動車駐車場

67台 無料  
面積1,700㎡



## 白鳥池

コブハクチョウ  
カモ、カメ、  
鯉など  
面積5,700㎡



## あさひ児童館

H25年整備・リース  
年間利用者1.3万人  
敷地面積378㎡



## 大野北公民館 大野北まちづくりセンター

S52年整備 3F  
年間利用者  
公民館11.6万人  
まちセン8.9万件  
敷地面積3,227㎡



## 自転車駐車場

S54・H2年整備 2F  
年間利用者154.8万人  
収容台数3,748台  
敷地面積2,742㎡



## 図書館

S49年整備 2F  
年間利用者54.6万人  
蔵書約35万冊  
敷地面積5,198㎡



## 児童交通公園

豆自動車、ゴーカート  
自転車等を無料貸出  
年間利用者7.8万人  
面積15,000㎡  
(有効面積9,000㎡)



※年間利用者数は平成29年度実績

# これまでの経過

平成20年5月

大野北地域 まちづくり提言

平成29年12月

淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化基本計画（案）公表

平成31年3月

市民検討会、有識者協議会 立ち上げ

～

第1回～第15回 市民検討会の開催

令和3年12月

〈施設や機能の配置の方向性〉  
「鹿沼公園と図書館敷地を一体的に利用し、再整備を行う。」

令和4年3月～8月

第16回～第22回 市民検討会の開催

9月9日・10日

オープンハウスの実施

9月～11月

第23回・第24回 市民検討会の開催



令和5年2月

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン  
～鹿沼公園・公共施設再整備に向けて～（案）」を公表

オープンハウス型説明会

市民説明会

パブリックコメント  
令和5年2月1日～3月2日

結果公表に  
向け準備中

本ビジョンは、淵野辺駅南口周辺における公共施設の再整備及び持続可能なまちづくりに向けた取組の方向性を示したものです。

主に、次の3点を策定に当たっての基本的な考え方としています。

## (1) 市民意見を踏まえたビジョン策定

淵野辺駅南口周辺のまちづくりについては、市民検討会等で様々な議論を積み重ねてきたほか、大野北地区まちづくり会議や図書館協議会、各施設の運営協議会等における検討状況の報告、オープンハウスやアンケート調査により頂いた多くの意見を反映しました。

## (2) 民間提案の活用

本ビジョン策定後、民間事業者との対話等を行い、より魅力的、効果的、効率的なアイデアについては、柔軟に取り入れながら、取組内容の具体化を図ります。

## (3) 将来にわたる市の財政負担の軽減

公共施設の再整備後に発生する跡地等(駅前市有地)について、売却や貸付け等の手法により活用することや、施設の整備・運営における民間活力の導入により、費用負担を極力少なくし、将来の財政負担の軽減を図ります。



# 本ビジョンのイメージ図①

## ● まちづくりの基本方針

「テーマ」 人・活動・居場所がゆるやかにつながる 図書館と公園のある ちょうどいいまち 淵野辺

## 「コンセプト」

視点1 公園のようなまち ~Parkful~ ⇒ 文化を継承し、自然を感じる公園のような「まち」を目指します。

視点2 歩いて楽しめるまち ~Walkable~ ⇒ 安全・安心で、健康的に歩いて楽しめる「まち」を目指します。

視点3 住みやすいまち ~Livable~ ⇒ やすらぎとにぎわいが共存する、住みやすい「まち」を目指します。

### 【鹿沼公園】

- ・存続する施設⇒児童交通公園、白鳥池、遊具広場、築山
- ・位置を検討し、存続する施設⇒テニスコート
- ・廃止施設⇒軟式野球場、水生植物池

### 【複合化対象施設】

- 図書館・視聴覚ライブラリー
- 大野北公民館
- 大野北まちづくりセンター
- 青少年学習センター
- あさひ児童館
- さがみはら国際交流ラウンジ

### 【コンセプト】

目的がある人もない人も、誰もが気軽に利用できる公園のような施設

### 【規模】

必要なスペースを確保しつつ、共用部分の集約化等による施設規模の縮減



### 【駅前市有地】

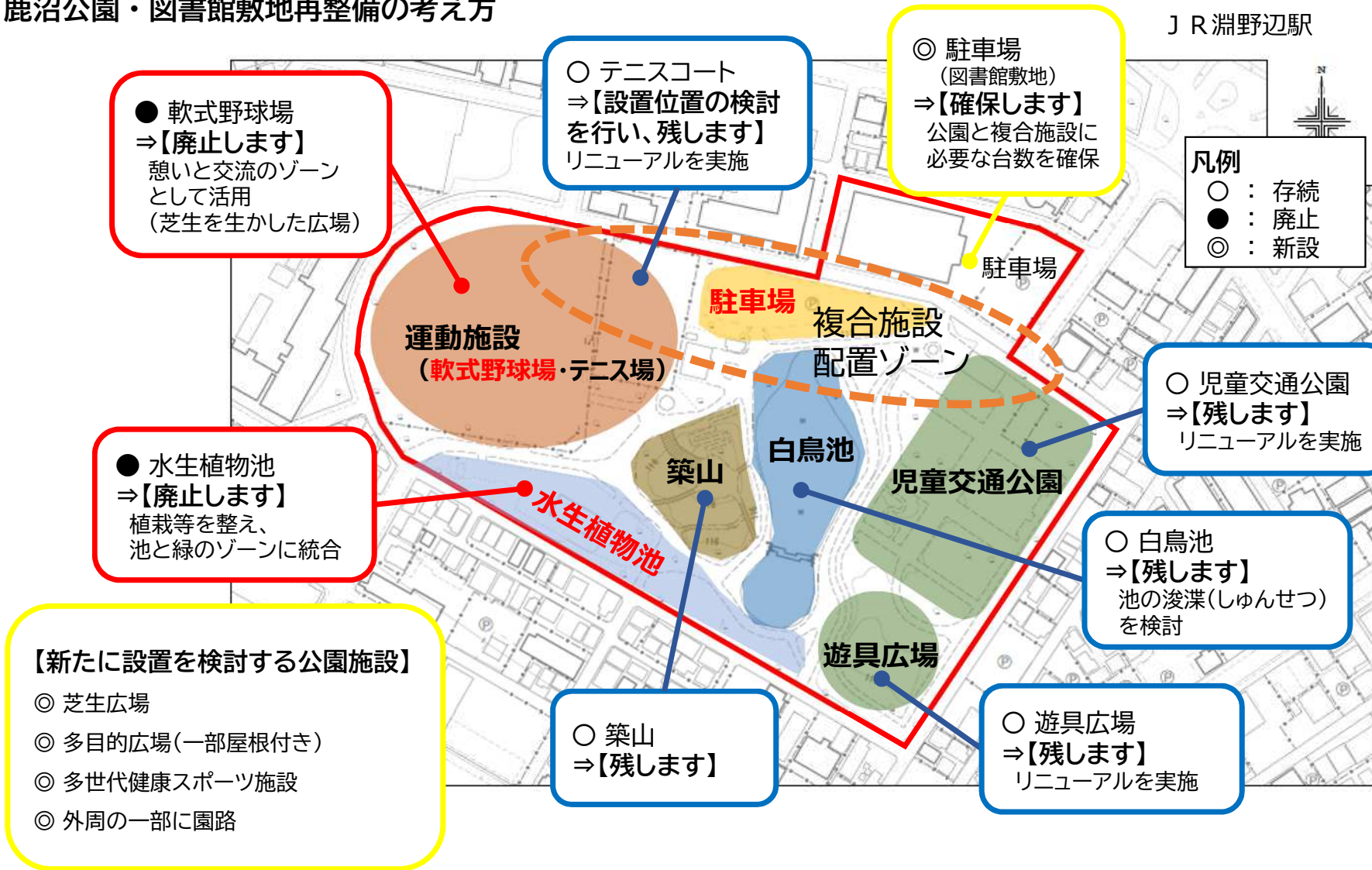
- ・ 駅前での機能維持を前提に再整備 (自転車駐車場)
- ・ 自転車駐車場再整備での活用 (まちづくりセンター・公民館等敷地)
- ・ 売却・貸付け等による財源確保

### 【敷地の一体的な利用】

複合施設整備に伴う鹿沼公園への影響を抑えるため、鹿沼公園と図書館敷地を一体的に利用して再整備を行う。  
(複合施設は鹿沼公園内に、駐車場は図書館敷地に設置し、その間の道路は残す)

# 本ビジョンのイメージ図②

## ● 鹿沼公園・図書館敷地再整備の考え方

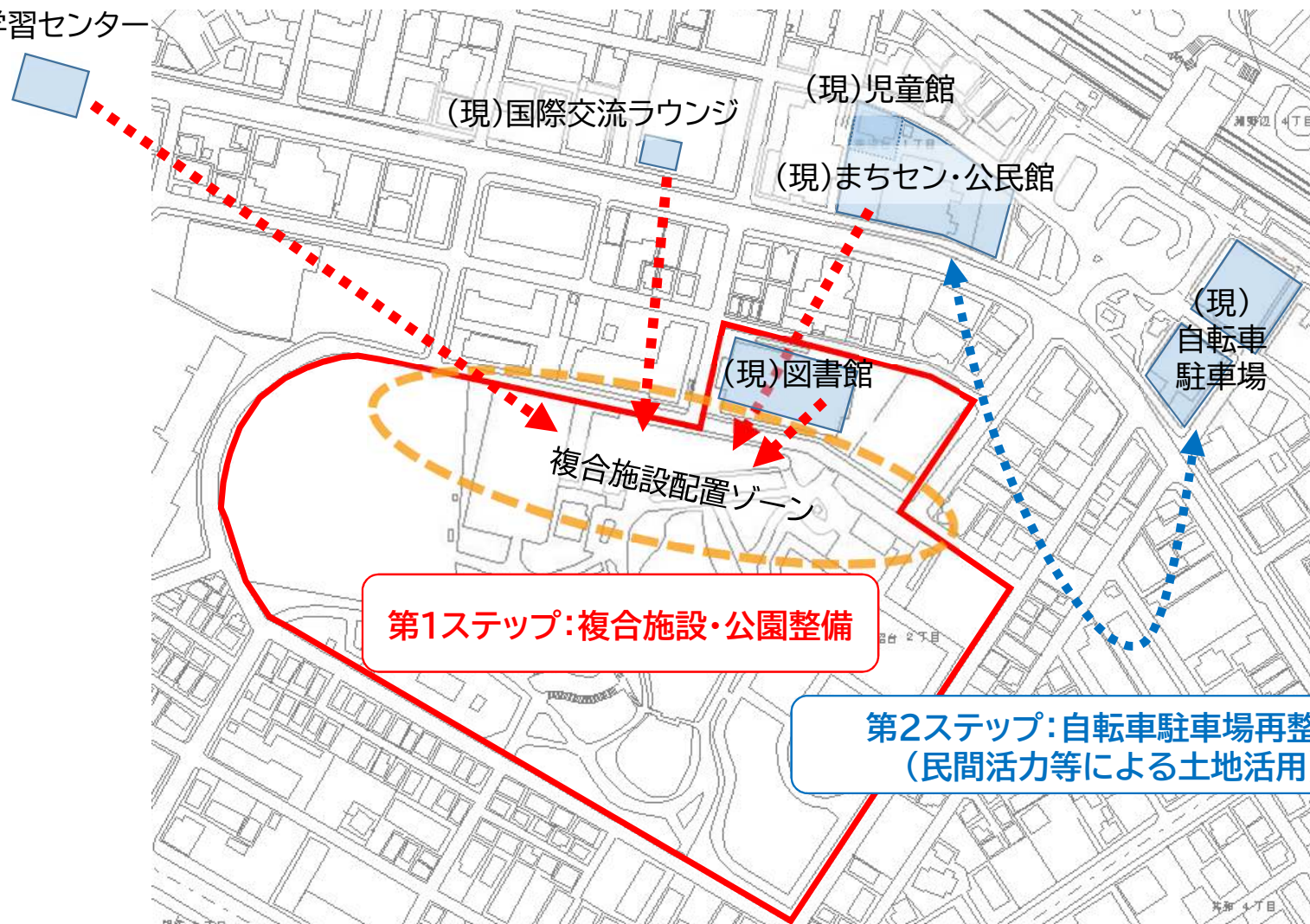




# 本ビジョンのイメージ図③

## ● 事業の進め方 (第1ステップ⇒第2ステップ)

(現)青少年学習センター



第1ステップ: 複合施設・公園整備

第2ステップ: 自転車駐車場再整備  
(民間活力等による土地活用)

## 5-1 公園施設のリニューアルの方向性

リニューアルに当たり既存公園施設の方向性を具体的に示します。

方向性を定めるに当たっては公園の利用状況等を踏まえ、廃止や新設等を含め整理します。

<鹿沼公園及び図書館敷地再整備の概略図>





## 7-1 複合施設及び公園整備の想定事業費

現在個別に設置している公共施設を複合施設として再整備を行うことは、施設の機能向上及び利用者の利便性の向上につながるだけでなく、従来の個別施設の面積の合計よりも小さくなることから、施設の更新費や更新後の修繕費のほか、経常的な経費（光熱水費、清掃等の委託費等）の削減が見込まれます。

今後、民間活力導入可能性調査の結果等を踏まえ、複合施設の整備位置を絞り込んだ上で、より具体的な事業内容を基にしたコスト評価を行い、本事業の妥当性等を判断します（大規模事業評価）。

## 7-2 民間活力の導入検討

従来型の個別発注方式や、市の直営による施設運営でなく、PPP/PFI手法などによる民間活力の導入について、本ビジョンの策定後に実施する民間活力導入可能性調査で検討します。

## 8-1 今後のスケジュール

現時点で想定されるスケジュールは以下のとおりですが、施設整備や管理運営の手法、事業者の選定状況によって変更となる可能性があります。これまでの市民検討会の検討結果やパブリックコメント等  
で出されたアイデア、意見等を参考にするとともに、本事業に関する情報を様々な機会を捉え積極的に  
発信し、市民や民間事業者等と対話の機会をつくりながら本取組を進めていきます。

令和4年度	まちづくりビジョン策定
令和5年度	民間活力導入可能性調査、大規模事業評価
令和6年度～	まちづくりプラン策定、アドバイザー業務委託
令和8年度～	設計・工事・解体
令和11年度	竣工

## 8-2 今後整理・検討すべき事項

### (1) 事業全体に関わる事項(PPP/PFIの実施に向けた調整事項)

効率的かつ効果的な整備手法(民間活力導入可能性調査による効果を検証)

### (2) まちづくりに関する事項

- ・ 自転車駐車場再整備手法等
- ・ 駅前市有地の活用方針等

### (3) 鹿沼公園及び公共施設に関する事項

- ・ 管理運営方針
- ・ 開館時間、利用料金
- ・ 駐車場の規模、適正利用(有料化の検討)
- ・ 諸室の在り方
- ・ 複合施設への移転の方法



ビジョン（案）におけるまちづくりの取組の方向性、公共施設再整備の考え方や、市民検討会等が出されたアイデア等を踏まえ、主に次の項目について、対話をお願いします。

項目	内容
①事業手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業実施に伴い想定される施設の整備・運営手法がございましたら、お聞かせください。 例) 複合施設や鹿沼公園、利用者専用駐車場、駅前自転車駐車場に関する整備・維持管理・運営手法</li> <li>・ P F I 事業に指定管理者制度を導入する際の課題、利点、留意点等についてお聞かせください。</li> </ul>
②事業内容に関するご提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジョン案を踏まえ、実現に向けたアイデア、課題、関連する先行事例等がございましたら、お聞かせください。 例) ①複合施設と公園エリアの連続性や一体性の確保      ②複合施設内のセキュリティ確保 ③収益施設の設置      ④市民活動スペースの確保とコスト削減の両立 ⑤集客力の向上（児童交通公園）とコスト削減の両立 ⑥複合施設と公園エリアにおける多世代交流 ⑦駅前市有地を活用した財政負担の軽減と自転車駐車場の再整備に関するアイデア</li> </ul>
③事業化の課題・条件、行政に期待する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その他、事業化に向けた課題や条件、行政に期待する事項がございましたら、お聞かせください。</li> </ul>